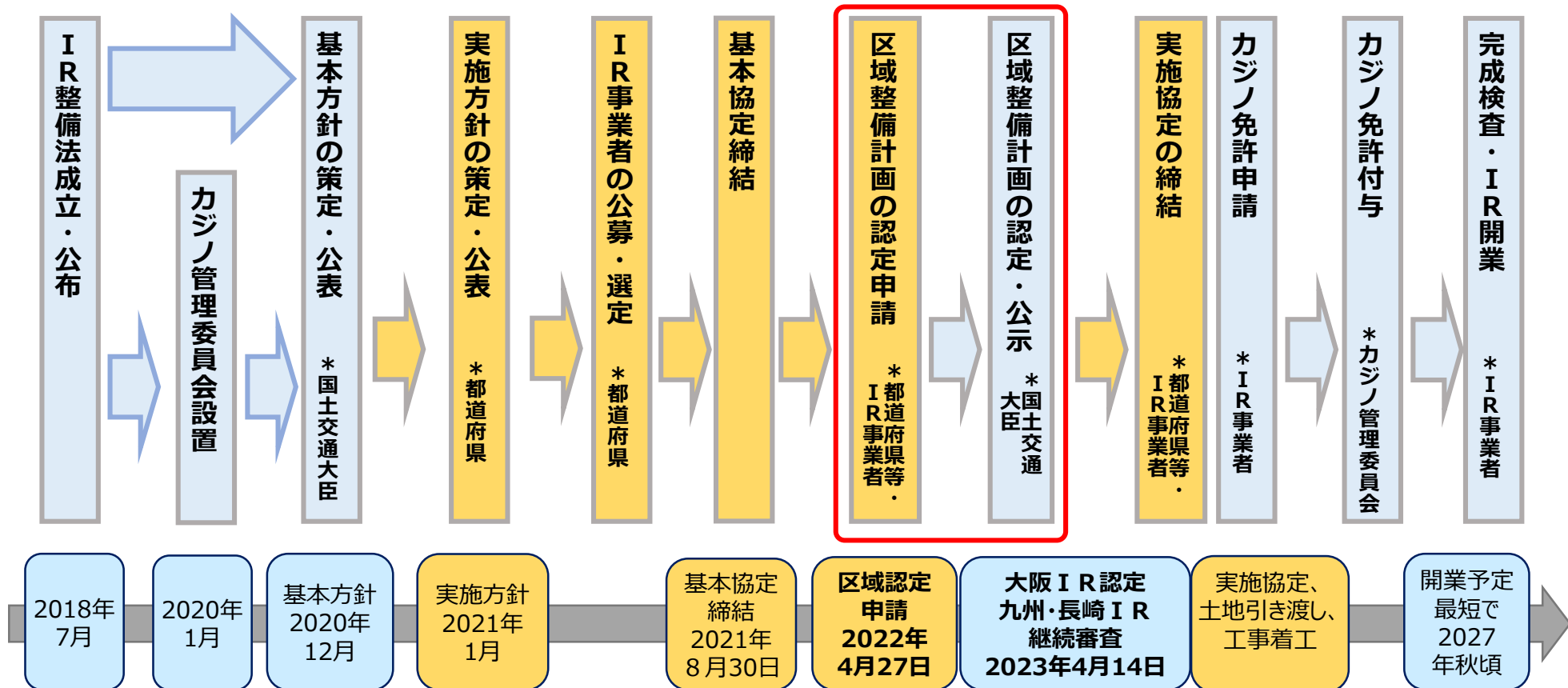


# 九州・長崎IRの進捗状況等の報告について

1. 九州・長崎 I Rの開業までのスケジュールについて …… ( P 1 )
2. 九州 I R 推進協議会の活動状況について …… ( P 2 )
3. 九州地方依存症対策ネットワーク協議会の活動状況について …… ( P 3 )

# 九州・長崎 I Rの開業までのスケジュール



## 特定複合観光施設区域整備計画審査委員会の開催状況 (観光庁HP抜粋)

- ・第1回 令和3年7月20日  
委員会の設置等について
- ・第7回 令和4年5月27日  
申請された区域整備計画の審査、関連の取扱いについて
- ・第27回 令和5年4月7日  
事務局からの説明（申請された区域整備計画の審査）今後の進め方について

## 令和5年4月14日 斎藤国交大臣閣議後記者会見

- ・大阪IR区域整備計画の認定について、本日IR推進本部が開催され、そののち、大臣として認定をした。
- ・**長崎の計画については審査委員会において引き続き審査を行っているところ。**審査を継続している具体的な理由については、審査中のため答えを控える。
- ・認定審査は期限を区切ることなくやっている。長崎については認定の時期を示せないが、引き続き審査を行う。

# 九州 I R 推進協議会の活動状況について

## 1. 組織の概要

**九州 I R 推進協議会 (K I R C)** は、九州への I R 誘致を実現し、高い経済効果を広く九州全域に波及させるため、九州及び長崎県の経済界、行政、議会が一体となった活動を行う目的で、令和3年4月に発足。活動内容は、**セミナー等の開催のほか、地元調達と九州の広域周遊観光の促進に向け2つの専門のワーキンググループ (WG) を設置し**、I R 事業者と対話を行いながら、具体的な検討を進めている。

## 2. 令和4年度活動状況

### (1) 2つのワーキンググループ (WG) の開催

- ビジネスネットワークWG会議 (R4.7.26、R4,11.8)  
協議内容：I R 事業者の地元調達方針 (案) について意見交換等
- 九州観光周遊WG会議 (R4.7.27)  
協議内容：送客施設と各関係団体との連携体制の構築等について協議

### (2) 九州 I R ビジネスセミナーの実施

- 実施方法：オンライン配信 (R4.8~10)
- 主な内容：海外IRでの勤務経験者による**地元調達の現状**、IRビジネス参入へのチャンスをつかむための**プロセスなどの事例紹介**

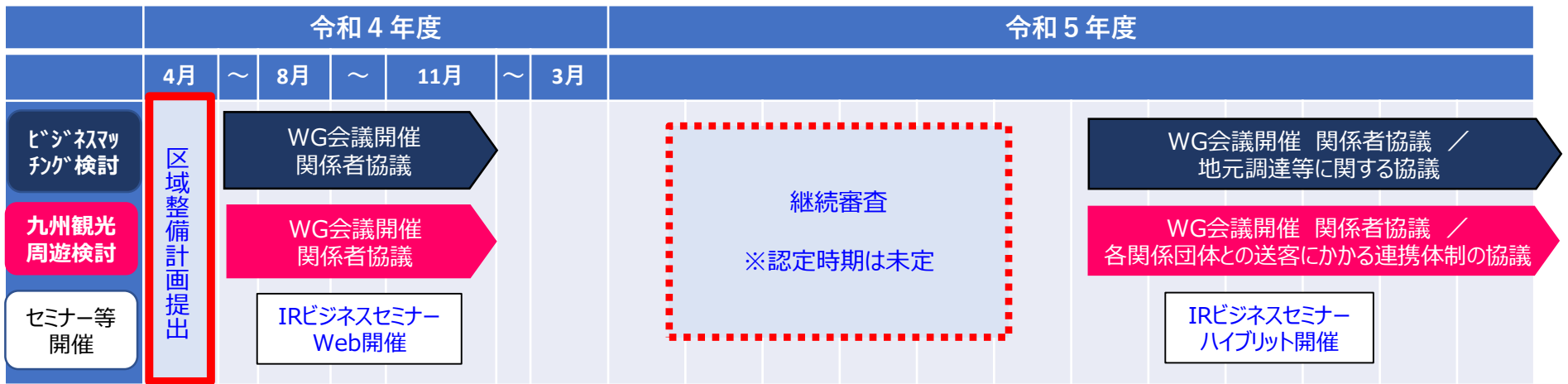
## 3. 令和5年度活動予定

### (1) 2つのワーキンググループ (WG) の開催

- ビジネスネットワークWG会議
- 九州観光周遊WG会議

### (2) 九州 I R ビジネスセミナーの実施

## 4. これまでの経過及び今後の活動スケジュール



# 九州地方依存症対策ネットワーク協議会の活動状況について

## 1. 概要

依存症には、アルコール、薬物、ギャンブル等の様々な分野があるが、専門家及び専門医療機関が限られていることから、九州一円が協力・連携して、依存症対策の促進を図ることが効率的かつ効果的である。

また、九州・長崎 I R の誘致が実現された際には、ギャンブル依存症等の対策の充実が必要であることから、**I R を契機として、行政・医療・相談機関等で構成する「九州地方依存症対策ネットワーク協議会」を令和3年8月に設立し、様々な依存症対策の質の向上を目指す。**

## 2. 組織等

- ①構成メンバー：九州・山口各県の以下の機関
  - ・依存症治療拠点・依存症専門医療機関の代表
  - ・相談拠点機関
  - ・依存症対策担当部局
- ②事務局：長崎県福祉保健部

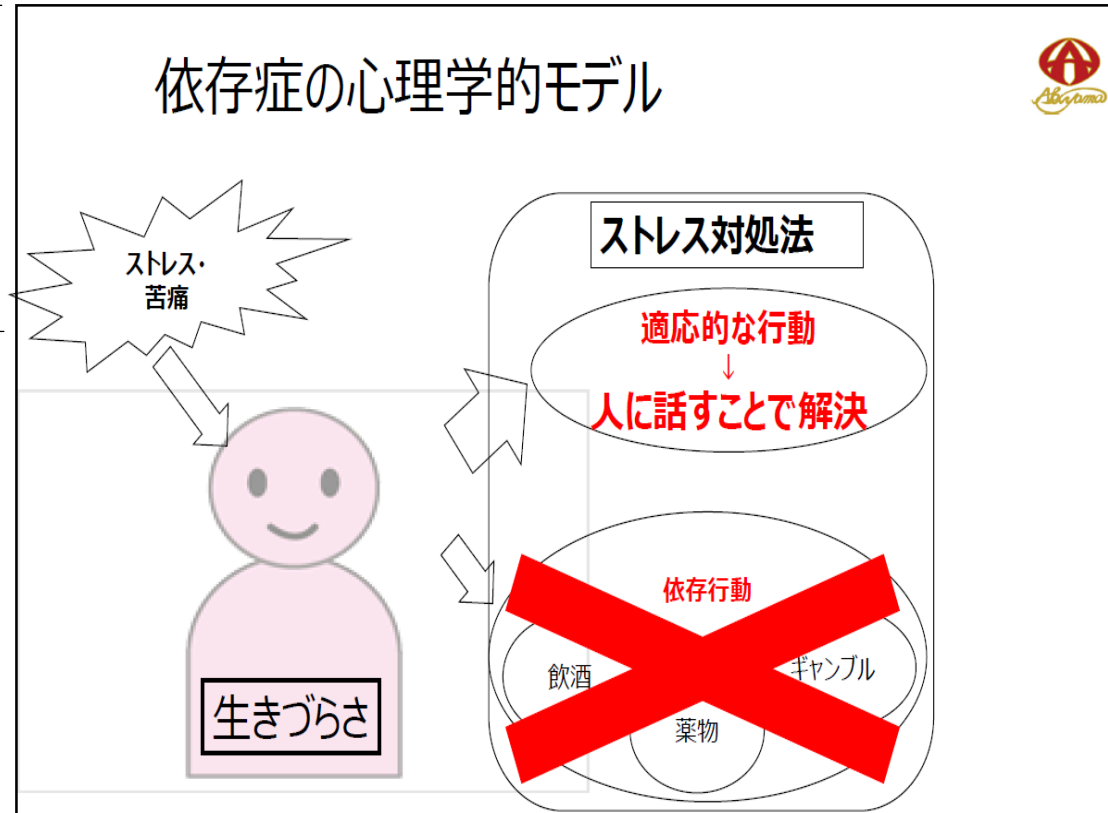
## 3. 令和4年度の実施

- ①各県における依存症対策の情報共有
- ②**医療従事者等に向けた、依存症に理解のある人材を増やすためのe-ラーニング研修を実施**  
(e-ラーニング研修の構成)
  - ・依存症総論
  - ・アルコール健康障害
  - ・薬物依存
  - ・ギャンブル等依存
  - ・ゲーム依存の実態と治療
- ③受講者職種  
医師、医療従事者（医師以外）、福祉職員  
医学部生、その他（自治体職員など）

## 4. 令和5年度の実施

- ①協議会の開催
- ②**e-ラーニングによる依存症対策研修の実施**

【参考】e-ラーニング研修の事例



※出典 「依存症総論」より